

# プリントネット株式会社 2021年8月期第1四半期 決算補足説明資料

証券コード:7805



2021年3月12日

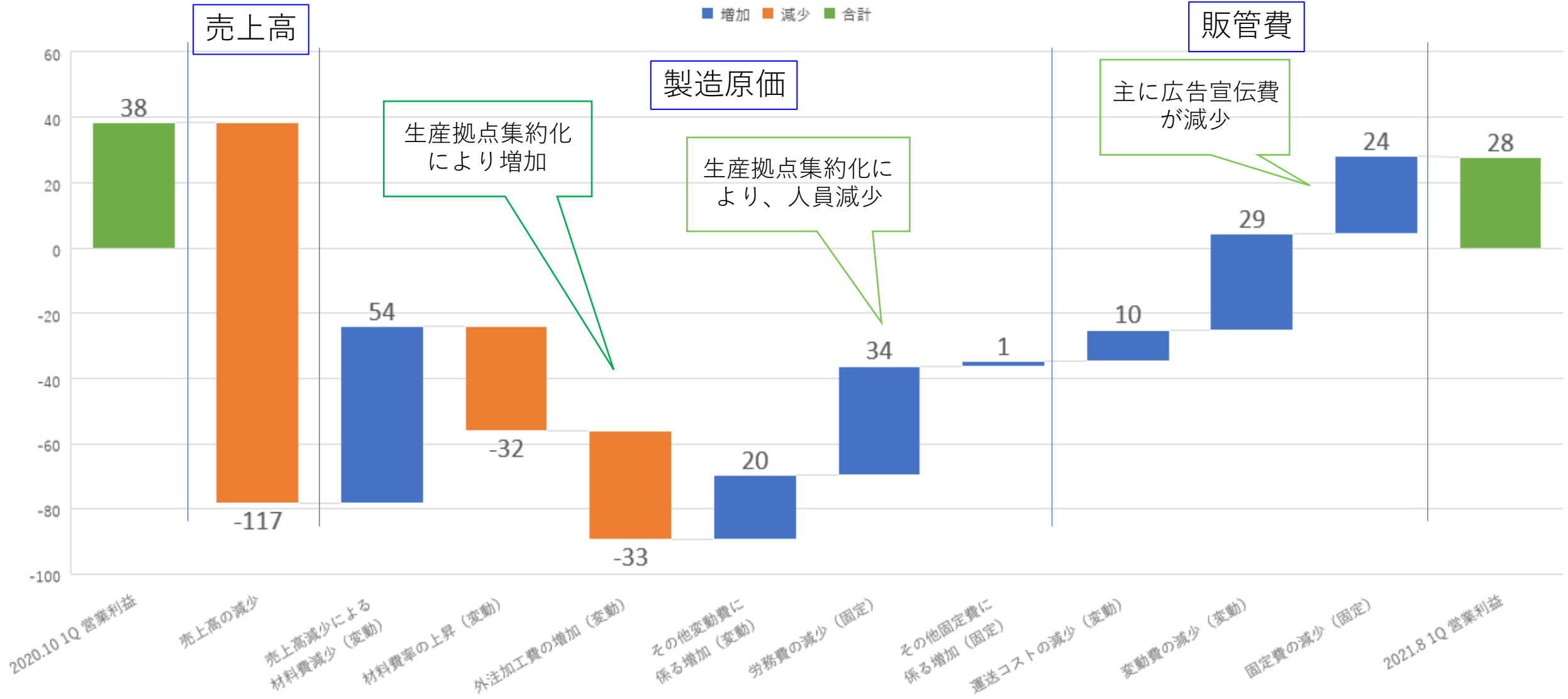
# 1 2021年8月期第1四半期 決算概要

（単位：百万円、％）

	2021年8月期第1四半期			主な増減要因
	実績	前年実績	増減率	
売上高	2,142	2,259	△5.2	パートナー企業売上 1,199百万円（対前年同期比△11.9%） パートナー企業以外売上 927百万円（対前年同期比+5.2%）
売上原価	1,718	1,761	△2.4	
売上総利益	424	497	△14.7	
販売費及び一般管理費	395	459	△13.8	主に配送運賃、広告宣伝費が減少
営業利益	28	38	△25.0	
経常利益	19	41	△51.4	
四半期純利益	9	23	△60.7	

# 2020年10月期第1四半期決算と2021年8月期第1四半期決算の営業利益の差について

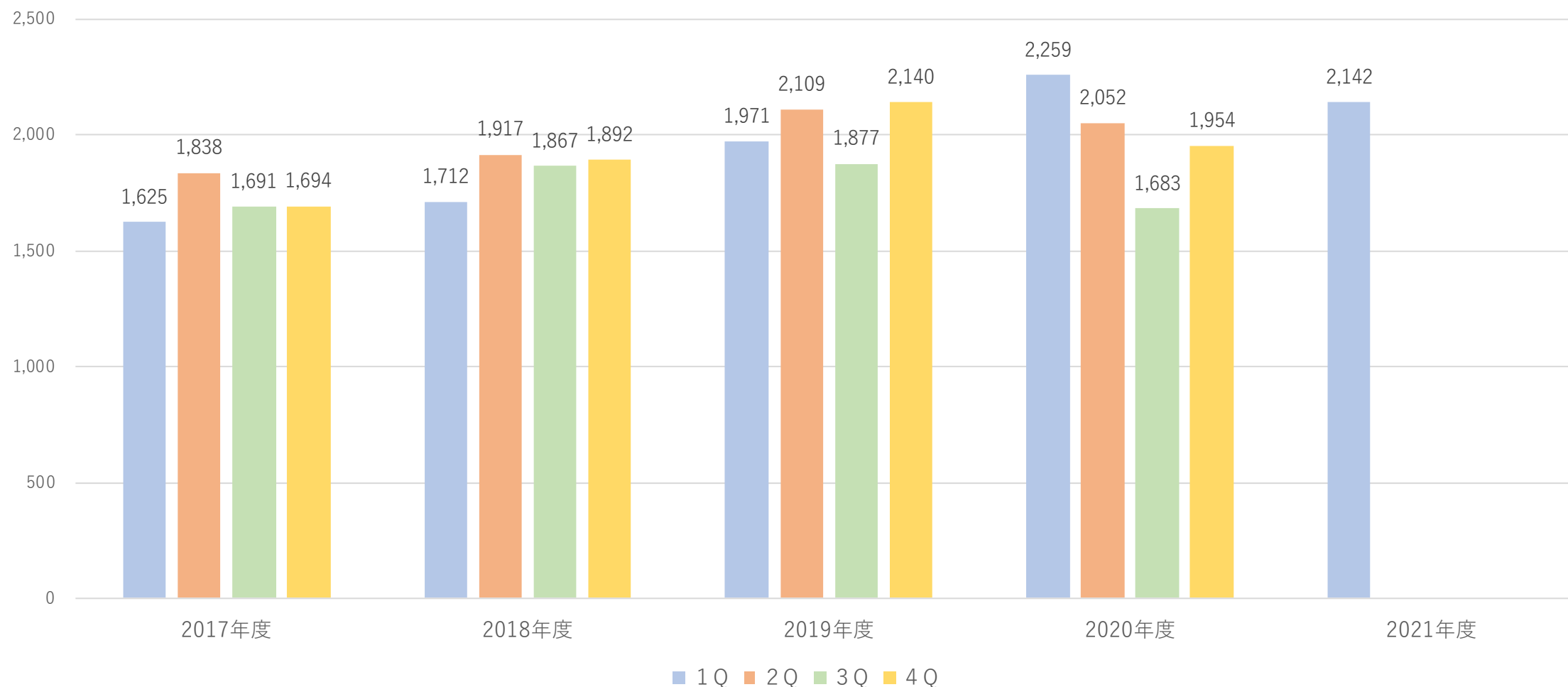
(単位:百万円)



# 各四半期ごとの売上推移

2021年1Qは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、前年対比94.8%となりました。

(単位:百万円)

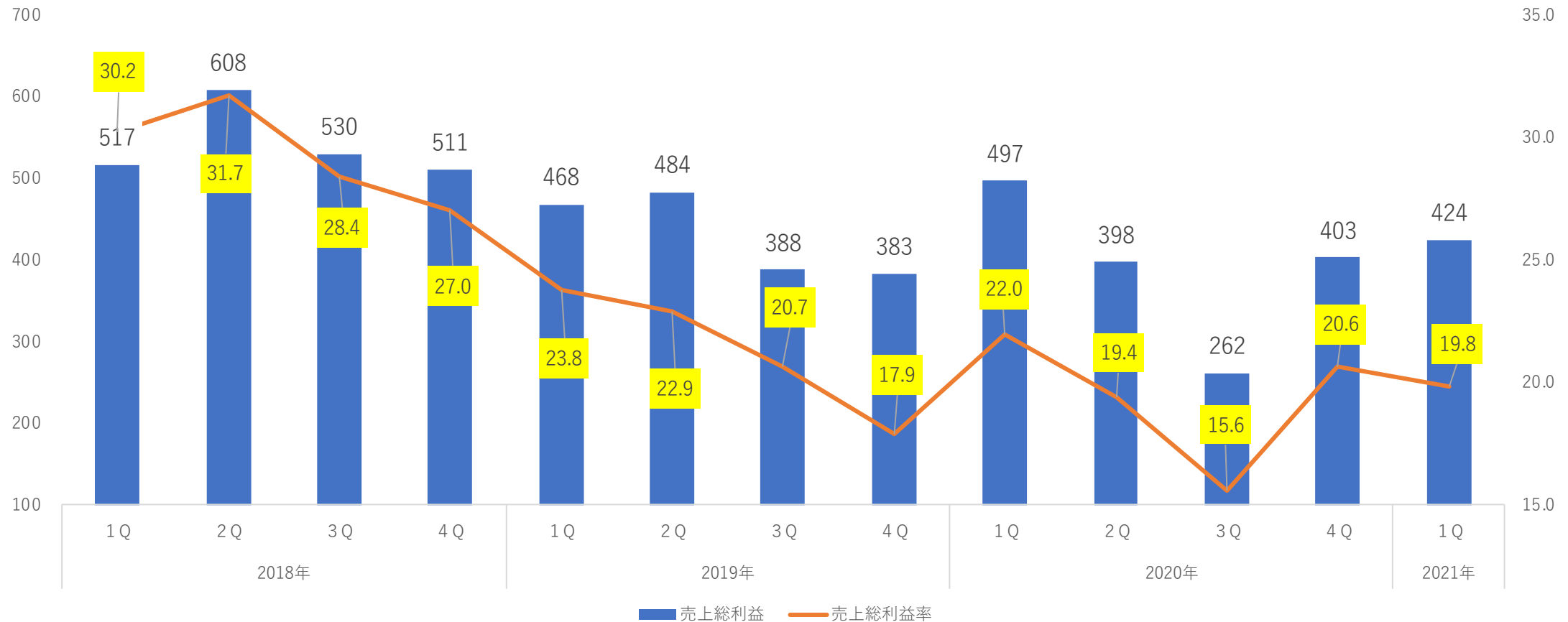


※ 2017年10月期決算、2018年10月期第1四半期及び第2四半期決算については、監査法人の監査を受けておりません。

# 各四半期ごとの売上総利益、売上総利益率 推移

(単位:百万円)

(単位:%)

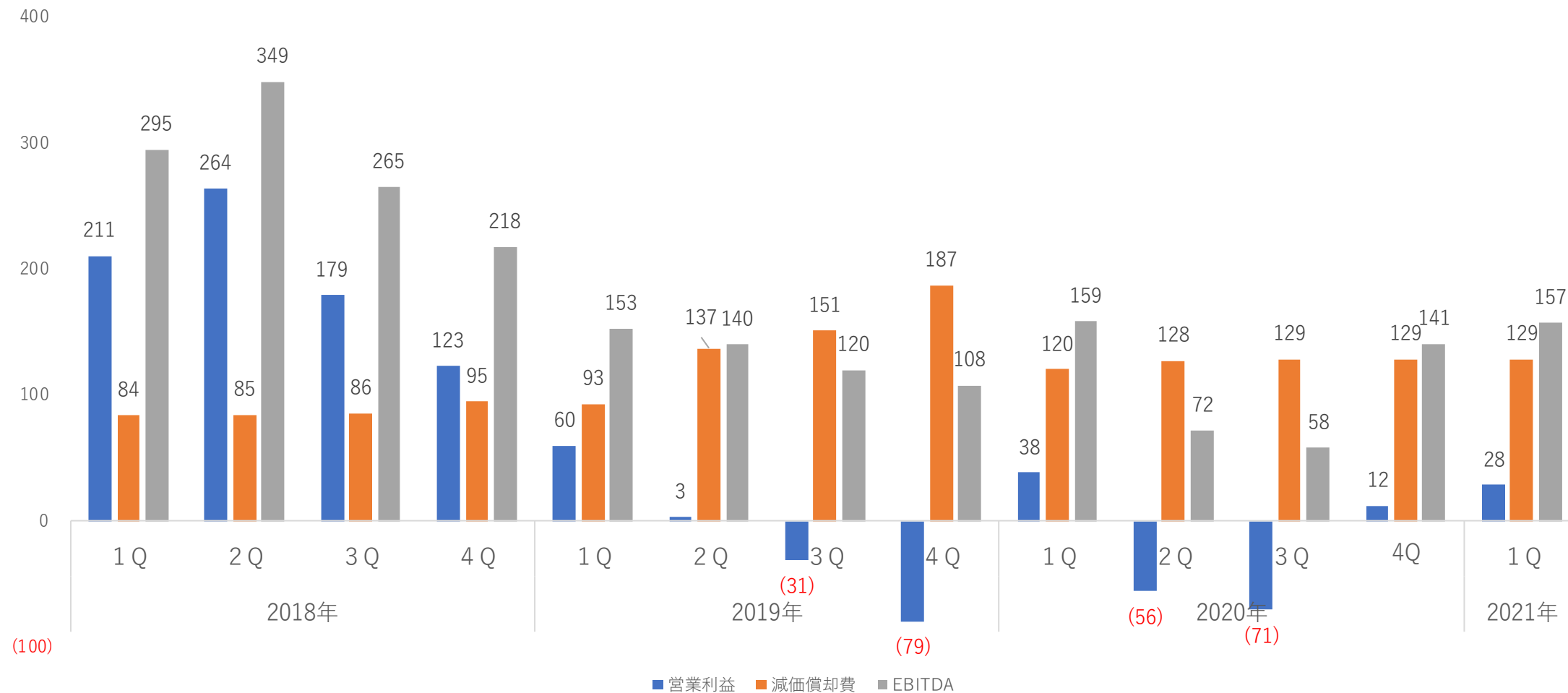


※ 2018年10月期第1四半期及び第2四半期決算については、監査法人の監査を受けておりません。

# 各四半期ごとのEBITDA推移

2021年1QのEBITDAは、2020年1Qと同水準となりました。

(単位:百万円)



※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

※ 2018年10月期第1四半期及び第2四半期決算については、監査法人の監査を受けておりません。

2

## 2021年8月期業績予想について



# 2021年8月期業績予想について


2021年8月期は、決算期の変更を行ったことにより、10ヶ月を対象とした変則決算となっております。このため、通期の対前期増減率については記載していません。

(単位:百万円)

	2021年8月期 第2四半期予想	増減率	2021年8月期 通期予想	増減率
売上高	4,257	△1.3	6,885	—
営業利益	45	—	17	—
経常利益	24	—	△19	—
当期利益	14	—	27	—
1株当たり 当期純利益	2円21銭	—	8円20銭	—

※ 従来予想からの変更はございません。

---



**3 Q & A**

# Q & A

<p><b>Q1</b> 新型コロナウイルス感染症の影響を 今期どのように見込んでいるか？</p>	<p><b>A1</b> 新型コロナウイルス感染症拡大により、印刷業界においては、大型イベントの開催自粛、インバウンド需要の低下、テレワークの拡大などの影響を受け、印刷需要が落ち込みました。 2020年10月期は、当社の業績にも影響があり、2020年4月の売上高は前年同月比78.3%と落ち込みましたが、2020年10月には同月比94.7%と回復傾向にあります。</p> <p>今期の見込みとしては、上半期は依然として不透明な状況が続くと予測しております。 直近の売上高推移として、2020年11月、12月および2021年1月の売上高前年同月比はそれぞれ94.8%、99.4%、89.3%となっており、新型コロナウイルス感染症の影響は続いていると考えられます。 一方、下半期に与える影響はそれほど大きくないと考えております。</p>
<p><b>Q2</b> 今期の投資計画はどうなっているか？</p>	<p><b>A2</b> 既存設備の印刷キャパシティとして売上高95億円程度を見込んでおります。 前期は印刷機1台を導入しましたが、今期は工場設備に少額の設備投資を見込んでおります。</p>
<p><b>Q3</b> 今期の広告宣伝活動は？</p>	<p><b>A3</b> 今期の広告宣伝費の月平均予算は、前期と同水準程度を予定しております。 全体方針としては、CPAを維持したまま、ROASの向上を目論んでおります。 活動内容としては、前期同様オンラインを中心とした活動に変わりはありません。</p>

本資料は、当社の企業情報等の提供のために作成されたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

当社は、本資料に含まれる情報または意見の公平性、正確性、完全性または正当性について、明示的または黙示的に表明または保証をするものではありませんので、これらに依拠することのないようお願いします。本資料の使用または内容等に関して生じたいかなる損害についても当社は一切の責任を負いません。また、本資料の内容は事前の通知なく大幅に変更されることがあります。

本資料は、本資料の作成時点における業界、市場動向または経済情勢等に基づき作成されたものであり、その後発生する事象に基づき影響を受ける可能性があります。当社は、それらの情報を最新のものに更新するという義務を有していません。

本資料には、当社の現在の見通し、予想、目標、計画などを含む将来に関する見通しが含まれています。このような将来に関する見通しは、経営陣による将来の業績の保証を表すものではありません。これらの見通しは、将来の予想を議論し、戦略を特定し、経営成績または当社の財務状態の予測を含み、または当社の事業および業界、将来の事業戦略ならびに将来において当社が営業を行う環境に関する当社の現在における予想、想定、見積もりおよび予測に基づくその他の将来に関する情報を記載するものです。既知および未知のリスク、不確実性およびその他の要因により、当社の実際の業績は、将来に関する見通しに記載されまたは示唆されるものとは大幅に異なる可能性があります。当社は、これらの将来に関する見通しに記載される予想が正確なものであることを保証することはできません。実際の業績は予想とは大幅に異なる可能性があります。